



2019 年度防災訓練安否確認結果

防災訓練の報告

9月28日防災訓練が実施され、103名の方が参加されました。今年度はサポーターさんによる確認数が昨年の2倍になりました。ご協力感謝します。ただ支援希望者のうち4

	世帯数	メールメンバー数	確認				確認数	不明確認できず	支援希望者		
			メール確認	ハチマキ確認	不在届あり	メールのみ*			世帯数	報告のあったサポーター	確認できなかった
北	139	46	20	116	5	2	123 (88.5%)	16	24	18	1
中央	195	85	30	150	5	1	156 (80.0%)	39	24	11	2
南	205	89	33	170	7	3	180 (87.8%)	25	23	10	1
合計	539	220	83	436	17	6	459 (85.2%)	80	71	39	4

長期不在は除く

*ハチマキ確認なし、不在届もない、メールのみの確認の人

名の確認ができませんでした。不明を少なくするため、出かけるときにお隣さんなど（訓練時は班長さん）に声をかけていく習慣も大切です。

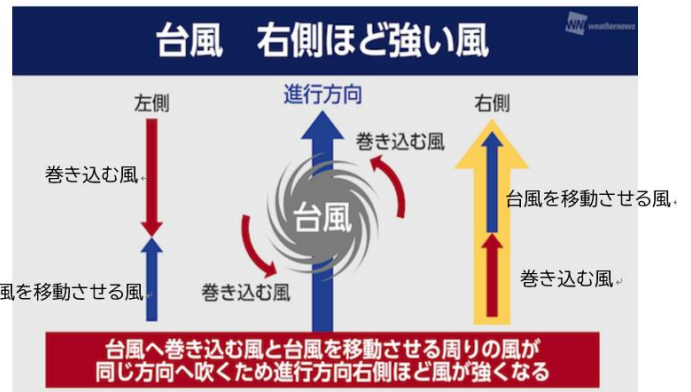
台風の右側が風が強くて危険なわけ

北半球において台風の進行方向右側では、台風の周囲を渦巻く反時計回りの風の方向と、台風自体が進む方向が一致するため、それらを合わせて風が強まります。台風がノロノロ動いている場合には、台風自体が進む効果が小さいので、左右それぞれの違いは起きません。

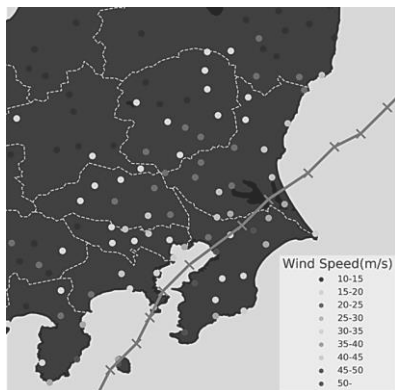
吹き返しの風にも注意が必要

台風目の通過前に南寄りの強い風が吹いていたところでは、台風目の接近とともに強烈な南風となり、台風目の過ぎ去ったあと今度は反対の北寄りの風が強くなり吹き返すことがあります。

このことを念頭に、自分が住んでいる地域は台風の進路の右側か左側かという事に注意を払い、台風情報を判断して早めに対策をすることが必要です。



台風へ巻き込む風と台風を移動させる周りの風が同じ方向へ吹くため進行方向右側ほど風が強くなる



台風15号の進路

(1) 人的被害・建物被害

都道府県名	人的被害					住家被害					非住家被害	
	死者	行方不明者	負傷者			全壊	半壊	一部破損	床上浸水	床下浸水	公共建物	その他
			重傷	軽傷	程度不明							
人	人	人	人	人	棟	棟	棟	棟	棟	棟	棟	
福島県						1			5	6		
茨城県			1	23		5	35	2,712				13
栃木県				1				3				
埼玉県				1	9			15	1			
千葉県			7	74		198	1,958	33,327	36	63		55
東京都	1			7		9	91	1,633	13	8		197
神奈川県			3	11		6	40	2,050	31	32	0	48
静岡県				13			2	38		2	1	
合計	1		12	138		219	2,126	39,828	86	111	1	313

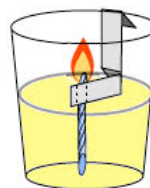
台風15号では千葉県の被害が大きかった

今年発生した台風15号は9月9日三浦半島に上陸し東京湾を横断しました、房総半島は台風の進路の右側に位置し、千葉市中央区では57.5m、木更津市では49mの風が観測され、房総半島

全体に甚大な被害を与えています。この時つくば市は台風進路の左側に位置し被害は最小に抑えられています。10月12日に上陸した台風19号では、全国71河川で決壊し、茨城県でも那珂川、久慈川が決壊、近くでは桜川が北部で越水しましたが、桜ニュータウンでは幸い浸水等、雨による心配はありませんでした。ただ、その後25日の大雨では高速道路跨道橋の取付道路盛土の法面が崩れ、しばらく通行止めになる被害が出ています、防災メールでもお知らせしましたが、道路通行の安全のため大雨に対して周辺地区の被害状況にも十分注意を払う必要があります。

「いばらき防災大学」防災士教本から

非常用の照明としては、「懐中電灯」や「ランタン」あるいは「ロウソク」などを備えている家庭は多いと思います。しかしどの家庭でも家族全員の人数分は揃っていなかったり、いざと言う時に電池切れになっていたり、ロウソクをすぐに使い果たしてしまったといった体験談をよく聞きます。こうした中で、注目を集めているのが「安全・かんたん手作りランプ」です。身近な材料で作れる点、倒れても火が消えるので、安全ですし、少量の油で長もち（5グラムで3時間）する点などが支持されているようです。簡単に作れます。材料を集めたら、ものの5分ほどで出来上がります。材料はアルミホイル、ティッシュ、ガラスコップ、サラダオイル、それと爪楊枝だけです。停電になってから作るのではなく、今から用意しておきましょう。ジャムの瓶など、蓋の付いたものにセットしておくと、こぼれる心配もなくいつでも使えます。作り方は市民防災研究所：<http://www.sbk.or.jp/> を参照して下さい。



完成形



市民防災研究所

“山ちゃんのサバイバルノート” ② 寒さから身を守ろう(その2)

今回は寒さから身を守るその2としてレスキューシート（非常用のアルミシート）について紹介いたします。（保温だけなら両面が銀でも可）

レスキューシートとは、防寒、防風、防水を目的としたアルミシートで体が冷えたり濡れたりしないようにシートで体を包んで蓄熱効果を得るものです。

金色は熱を吸収しやすく、銀色は熱を反射しやすい性質がある。寒いときは、銀を内側で金が外側、自分の熱は銀で反射して外に逃げず、外側の金が熱を吸収してくれます。暑いときは、逆に金を内側、銀を外側、自分の熱は金が吸収、外の熱は銀が反射してくれます。

シートが大きいので、カーテン代わりにもなりますが、破れやすいので取り扱い注意です。価格は200円位から1500円位ですが、使い捨てと考えたほうが無難です。



防災メール送受信・確認メール発信に関するお願い

本年度の防災訓練の時に、返信メールを送ってくれているのに防災本部に届いていない方については、どなたかそのような状態であるか確認が取れない状況です。

そこで、防災メールの送受信が正常であるか確認のため、当日、返信が来なかった方を対象に防災メールを発信いたしますので、sntbosai_hq@sakurant.org 宛にメールが届くか返信をお願いいたします。

自主防から12月初めころに確認防災メールを発信いたしますので、よろしくお願いいたします。

自主防災組織ホームページ <http://sakurant.org/>

桜ニュータウンの防災員として、あなたを必要としています！

※防災員としてご協力をお願いします。協力いただける方は、下記宛にお名前と班名、メールアドレス（あれば）をご連絡いただきますようお願いいたします。お待ちしております。（連絡先）副防災長 但野恭一（中央4班）副防災長 中澤哲夫（中央1班）または 自主防災組織本部 sntbosai_hq@sakurant.org

自分の命は自分で守る 我々の街桜ニュータウンは住民みんなで守る